

自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	0190503649		
法人名	株式会社ツクイ		
事業所名	ツクイ札幌北野グループホーム		
所在地	札幌市清田区北野3条2丁目12-25		
自己評価作成日	2026年1月4日	評価結果市町村受理日	2026年2月12日

※事業所の基本情報は、介護サービス情報の公表制度の公表センターページで閲覧してください。

基本情報リンク先URL	https://www.kaikokensaku.mhlw.go.jp/01/index.php?action.kouhyou_detail.022.kani=true&JigvosyoCd=0190503649-00&ServiceCd=320&Type=search
-------------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	株式会社 サンシャイン
所在地	札幌市中央区北5条西6丁目第2道通ビル9F
訪問調査日	2026年1月21日

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

開設より一年半と新しく、新築のような清潔感を感じただけです。設備面としても一階のみとなりますが機械浴が完備されており、お客様のADLに合わせた対応と浴槽での入浴支援が行えています。クラウドカメラとシルエットセンサーにより転倒防止や事故防止に努め、不適切ケアや虐待防止にも活用されています。薬ボックスを使用することで、薬に対する負担軽減を行い、薬局との連携により薬の管理を行っています。調理では、クックチルを使用し温めて提供できることで職員の負担軽減と離職率の低下に繋がっており、職員個人での味の違いなくいつでも美味しい味付けで提供が行えています。

開設時より、職員間でお客様への丁寧な対応と声掛けを意識して行ってきました。その為、面会者が外部の方からの印象もよく、事業所や職員が明るい、優しい対応とお言葉を頂くことが多くあります。また、ご家族様への連絡も細かく行い、ご家族様との関係づくりも意識して行っています。

入居前のアセスメント訪問も申し込み頂いた時点で実施させて頂き、よりお客様とご家族様の状況の把握に努め、空室時に入居されるお客様だけでなく、現在入られているお客様、どちらにも相乗効果が生まれるように意識しています。また、入居後の相違やトラブルがないようにも対応しています。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

「ツクイ札幌北野グループホーム」は、スーパーマーケットやホームセンターなどが立ち並ぶ清田通に面した場所に立地しており、バス停からも近く生活の利便性が高い事業所である。居間や食堂は明るく開放感のある造りで、壁には季節感のある手作り装飾や日めくりカレンダー、笑顔の利用者写真などが綺麗に掲示されている。事故防止対策としてクラウドカメラやシルエットセンサーを完備し、設備面も充実している。清田区民祭りへの参加や北野ふれあい祭りの火花見学、保育園児とのふれ合いなど、開設より積極的に地域の一員として交流している。知人や友人の来訪も多く、訪問マッサージの受け入れや家族の協力の下で習い事に通うなど、馴染みの人や場との関係継続にも前向きに取り組んでいる。管理者や計画作成担当者は、普段から職員の意見や提案を活かしながら働きやすい職場環境の整備に努めており、離職率も低くなっている。寿司や弁当の出前を取り寄せたり、利用者と一緒にラーメンやおやつを作り、食事が楽しめるように工夫している。家族の意見や要望も積極的に聞き取りながら協力関係を築き、利用者のより良い生活を家族と共に支えている。管理者を中心に、全職員で毎月ケアを振り返りながら利用者一人ひとりの意向にそった丁寧な支援を行う姿勢は、家族の安心感と信頼の構築につながっている。

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1～55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目	取り組みの成果 ↓該当するものに○印	項目	取り組みの成果 ↓該当するものに○印
56 職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	○ 1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらい 3. 利用者の1/3くらい 4. ほとんど掴んでいない	63 職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています (参考項目:9,10,19)	○ 1. ほぼ全ての家族と 2. 家族の2/3くらい 3. 家族の1/3くらい 4. ほとんどできていない
57 利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38)	○ 1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない	64 通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)	○ 1. ほぼ毎日のように 2. 数日に1回程度 3. たまに 4. ほとんどない
58 利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらい 3. 利用者の1/3くらい 4. ほとんどいない	65 運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)	○ 1. 大いに増えている 2. 少しずつ増えている 3. あまり増えていない 4. 全くない
59 利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらい 3. 利用者の1/3くらい 4. ほとんどいない	66 職員は、活き活きと働けている (参考項目:11,12)	○ 1. ほぼ全ての職員が 2. 職員の2/3くらい 3. 職員の1/3くらい 4. ほとんどいない
60 利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらい 3. 利用者の1/3くらい 4. ほとんどいない	67 職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらい 3. 利用者の1/3くらい 4. ほとんどいない
61 利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごしている (参考項目:30,31)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらい 3. 利用者の1/3くらい 4. ほとんどいない	68 職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	○ 1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらい 3. 家族等の1/3くらい 4. ほとんどできていない
62 利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目:28)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらい 3. 利用者の1/3くらい 4. ほとんどいない		

自己評価及び外部評価結果

自己評価	外部評価	項目	自己評価(1Fかがやき)	外部評価(事業所全体)	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
I.理念に基づく運営					
1	1	○理念の共有と実践 地域密着型サービスの意義を踏まえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	1F「かがやき」、2F「きらめき」の通り、関わる全ての方が光り輝ける事業所となるよう思いを込め作成し、各ユニット入り口に掲示しています。	開設時に「笑顔・会話・笑い声が飛び交い、全員が「光り」「輝く」ことの出来る事業所となる」という理念を作成している。入職時に説明しているが、全職員で振り返る機会が少ないと感じている。地域密着型サービスを意識した文言は含まれていない。	地域密着型サービスの意義を踏まえた理念について、全職員で話し合うよう期待したい。また、定期的に理念を再確認しながら共有し、実践につなげるよう期待したい。
2	2	○事業所と地域とのつきあい 利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	運営推進会議にて包括、町内会長、民生委員に参加頂くと共に、杉の子保育園との交流や認知症カフェへの参加も行い交流を築いている途中です。	清田区民祭りに参加したり、北野ふれあい祭りの花火を見学している。保育園児が来訪し、歌を歌ったり手遊びを披露している。お礼に利用者と一緒に作ったお守りを園児にプレゼントしている。	
3		○事業所の力を活かした地域貢献 事業所は、実践を通じて積み上げている認知症の人の理解や支援の方法を、地域の人々に向けて活かしている	包括より依頼を頂き、商業施設での認知症啓発活動への参加や健康教室、認知症家族の会を事業所でも開催致しました。		
4	3	○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	日常のイベント等のご様子や入退去の状況等の伝達をはじめ、町内会よりお誘いを頂いた地域行事への参加も行っています。(お祭り、花火大会)	町内会長、地域包括支援センター職員、家族が参加し2か月ごとに開催している。事業所の報告と共に、今後は勉強会も予定している。会議案内にテーマを記載し、参加できない家族の質問なども会議に活かしたいと考えている。今後はヒヤリハット報告も予定している。	
5	4	○市町村との連携 市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	市・区担当者へは不明な点がある際は、メールにて質問を行い、適正な運営がなされるよう対応しています。	役所とはメールでやり取りしている。生活保護受給対象になった利用者の退去について、電話で相談したこともある。運営推進会議で、地域包括支援センター職員から情報提供を受けることもある。	
6	5	○身体拘束をしないケアの実践 代表者および全ての職員が「指定地域密着型サービス指定基準及び指定地域密着型介護予防サービス指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	三カ月に一度、身体拘束虐待防止委員会を開催すると共に会社単位でもアンガーマネジメント研修を実施し、不適切ケアの防止に努めています。	身体拘束に関する指針を整備して委員会と勉強会を3か月ごとに実施し、具体的な禁止行為11項目も確認している。玄関の鍵は常に施錠しているが、利用者の状況に応じて近隣を散歩するなど柔軟に対応している。勉強会の実施記録と資料を分かりやすく整備したいと考えている。	
7		○虐待の防止の徹底 管理者や職員は、高齢者虐待防止法等について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	法定研修だけでなく、本主催の身体拘束虐待防止研修等への参加を行うと共に、事業所設備としてクラウドカメラ・シルエットセンサーを活用し、事故等の振り返りや事業所・本社共に不適切ケア防止の為、動画の確認が行われています。		

ツクイ札幌北野グループホーム

自己評価	外部評価	項目	自己評価(1Fかがやき)	外部評価(事業所全体)	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
8		○権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	法定研修の中での年間スケジュール内で各自研修を受講しています。また、必要であれば、地域包括支援センターとの関係作りも行えている為、聞くことも可能な状態です。		
9		○契約に関する説明と納得 契約の締結、解約又は改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	特に重要な点については丁寧に説明すると共に、変更時には変更合意書や運営推進会議での伝達も行っています。		
10	6	○運営に関する利用者、家族等意見の反映 利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員並びに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	運営推進会議の案内時に意見書を提出し記載して頂いています。また、ツクイでもご家族様に向けて定期的にアンケート調査を実施しています。	面会時や電話で利用者の様子を伝えて家族の意見や要望を聞き取り、タブレット端末に記録している。毎月、写真を掲載した「ツクイだより」を家族に送っている。介護計画書を送る時、個別の様子を手紙で伝えている。	
11	7	○運営に関する職員意見の反映 代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	定期面談の実施や毎月のユニット会議では、会社からの連絡事項の伝達も行っています。	管理者や計画作成担当者は、普段から職員が話しやすい環境を整備して意見や提案を聞き取っている。職員の提案を活かして、利用者の状況に合わせて業務内容を変更したこともある。管理者は、各職員と年2回、個別面談を行っている。	
12		○就業環境の整備 代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	定期面談の実施を行い、問いの通り、職員が家庭環境を大切にしながら働いて頂けるように努めています。		
13		○職員を育てる取り組み 代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	入社時の研修に加え、ツクイで開催される各種研修では、学んで頂きたい職員に出席して頂き、研修の機会の確保をしています。外部研修はあまり行っておらず課題となります。		
14		○同業者との交流を通じた向上 代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	市内にあるツクイのGH同士の交流や認知症カフェ等に参加し繋がり作りを行っています。しかし、まだ十分ではない為、来年度は力を入れたいと思っています。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価(1Fかがやき)	外部評価(事業所全体)	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
II.安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
15		○初期に築く本人との信頼関係 サービスの利用を開始する段階で、本人が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、本人の安心を確保するための関係づくりに努めている	見学後、申込を頂いた時点でアセスメント訪問を行いご本人様との関係づくりを行っています。待機中も広報誌を郵送し、入居が近づいた際には、二度目のアセスメント訪問を実施し、ご本人、ご家族との関係づくりを大切にしています。		
16		○初期に築く家族等との信頼関係 サービスの利用を開始する段階で、家族等が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、関係づくりに努めている	事業所見学時のお話だけでなく、入居まで出来る限り二度はご本人様、ご家族様と面談し安心して入居頂けるように対応しています。		
17		○初期対応の見極めと支援 サービスの利用を開始する段階で、本人と家族等が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている	アセスメント訪問の際に、ご本人の必要している支援が事業所内で対応が可能か、その場合、どちらのユニットであればより実行が可能か等を検討し、入居のご案内を行っています。		
18		○本人と共に過ごし支え合う関係 職員は、本人を介護される一方の立場に置かず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	ユニット内で食器拭きや掃除、たたみもの等出来る事は一緒に行って頂いています。		
19		○本人を共に支え合う家族との関係 職員は、家族を支援される一方の立場に置かず、本人と家族の絆を大切にしながら、共に本人を支えていく関係を築いている	入居時にも引き続きご家族様も一緒に関わって欲しいとお伝えしています。実際にご家族様の面会も多数頂けており、いつでも来て頂きやすい雰囲気の仕事所だと感じています。		
20	8	○馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	昔からのご友人の面会が継続されている方や、入居前から利用している訪問マッサージの継続。馴染の美容室へ連れて行って下さる方もいらっしゃいます。	近所に住んでいた知人や友人が定期的に来訪する利用者が数名いる。以前からの訪問マッサージを継続している方や家族の支援で習い事に通っている利用者もいる。家族と一緒に外出したり、外食に出かけている方も多い。	
21		○利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるような支援に努めている	誰かだけが孤立していることはありません。しかし、一人の時間が必要な方もいらっしゃる為、一人になれるようにソファやテーブルの位置を変更し、落ち着いて過ごして頂ける配慮も行っていきます。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価(1Fかがやき)	外部評価(事業所全体)	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
22		○関係を断ち切らない取組み サービス利用(契約)が終了しても、これまでの関係を大切にしながら、必要に応じて本人・家族の経過をフォローし、相談や支援に努めている	既に退去されたご家族様のボランティアでのご協力をお願いする等つながりを継続できています。		
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
23	9	○思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	ご自身で表現が難しい方が多くいる為、ご本人の希望をくみ取り、ご家族様とも共有しながら支援に繋がっています。	会話や表情、仕草などで思いや意向を把握している。生活歴をアセスメントシートに記載している方もいるが、全員の書類は整備していない。趣味や嗜好の記録も充実しているとは言えない状況である。	全員のアセスメントシートを作成し、生活歴などの情報を整備するよう期待したい。フェイスシートに興味や嗜好の項目を設けて具体的に記録し、変化に応じて追記や更新を行うよう期待したい。
24		○これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている	ご家族様の面会が多くある為、都度お聞きしていますが、もう少し情報として重要視しても良いと思っています。		
25		○暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状の把握に努めている	体力のない方もいらっしゃる為、休息を促すなどその方に合った支援を行っています。		
26	10	○チームでつくる介護計画とモニタリング 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	毎月、ユニット会議でモニタリングの実施を行っています。また、モニタリング月でなくても必要時に職員で検討し統一したケアが行えるようにしています。	計画作成担当者を中心に3か月ごとに評価を行い、介護計画を作成している。日々の記録は、サービス内容にそって実施状況をタブレット端末に記録している。本人や家族の意向を具体的に聞き取り、介護計画2表に反映させたいと考えている。	
27		○個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	普段と違う様子などがあれば都度記録に残し、申し送りや、重要チェックを活用し伝達しています。重要チェックを使用することで時間がなくても最低限重要チェックの確認を行えるようになっています。		
28		○一人ひとりを支えるための事業所の多機能化 本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	開設して一年半、その時の場面や振り返りにより柔軟に変化させて来ましたし、これからも柔軟に対応していきます。		
29		○地域資源との協働 一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	運営推進会議での町内課長様や民生委員様、地域包括からの情報を得ると共に、特に近隣職員からの情報も活用しています。		
30	11	○かかりつけ医の受診支援 受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	現在までトラブルなどはありませんが、訪問診療とご家族様との関係も良好です。また、訪問診療だけを頼るのではなく、必要時にはかかりつけ病院への受診や対応を継続して頂いています。	全員が協力医療機関の訪問診療を月2回受けている。家族と外部に通院する時は、利用者の健康状態に応じて書面で伝え、「診療情報提供書」で報告を受けることもある。受診状況はタブレット端末に記録している。	

ツクイ札幌北野グループホーム

自己評価	外部評価	項目	自己評価(1Fかがやき)	外部評価(事業所全体)	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
31		○看護職員との協働 介護職員は、日常の関わりの中でとらえた情報や気づきを、職場内の看護職員や訪問看護師等に伝えて相談し、個々の利用者が適切な受診や看護を受けられるように支援している	直接雇用しており、週三回出勤している為、都度相談し対応しています。また、介護職員としても看護師資格がある職員もおり、看護師同士の連携もはかれています。		
32		○入退院時の医療機関との協働 利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。又は、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている	入院先への情報提供を行っています。管理者・計画作成からも病院へ連絡し、現状の確認を行いご家族様へも連絡し、退院に向けた支援を行っています。		
33	12	○重度化や終末期に向けた方針の共有と支援 重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	入居時に看取りについての事前意思確認を行い、必要時には往診時にご家族様とICの機会を設け再確認を実施しています。実際の看取りでは、ご家族様に何度も確認を繰返し行っています。	利用開始時に「重度化した場合の対応に係る指針」にそって、事業所の対応について説明している。看取りに関する家族の意向も確認している。体調変化に応じて主治医と家族と、事業所で方針を話し合い、開設時より3名の看取りを行っている。	
34		○急変や事故発生時の備え 利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	緊急時のシュミレーションは会議の中で実施すると共に、毎日のオンコールも付けることで、急変時の備えを行っています。しかし、未経験の職員もいる為、不安を感じている職員がいるのも事実です。		
35	13	○災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	定期的に避難訓練の実施は行っています。また、隣がオーナー様の為、災害時はオーナー様への協力もお願いしています。	年2回、昼夜の火災を想定した自主訓練を行い、2月に地震からの火災を想定した避難訓練を予定している。ケア別の対応について話し合い、職員の救命講習も計画的に進める意向である。	1～2年に1回程度は、消防設備会社や自衛消防訓練サポートセンターなどの協力を得た避難訓練の実施を期待したい。地域との協力体制を確認し、避難訓練にも参加を依頼するよう期待したい。
IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
36	14	○一人ひとりの人格の尊重とプライバシーの確保 一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	開設時より丁寧な言葉遣いを意識し対応しており、現在も継続されていると感じています。	定期的に接遇に関する研修を行っており、言葉かけやスピーチロックについて学んでいる。個人情報記載の書類は目の届かない場所に保管している。	
37		○利用者の希望の表出や自己決定の支援 日常生活の中で本人が思いや希望を表したり、自己決定できるように働きかけている	お客様を否定せず、その人その人に合わせた対応が出来ていると感じます。		
38		○日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	その日のお客様の雰囲気に合わせて、一日の余暇時間を過ごして頂いています。		
39		○身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援している	夜間は、パジャマに着替えています。その際、汚れなどあれば都度洗濯し、身だしなみには気を付けて関わっています。		

ツクイ札幌北野グループホーム

自己評価	外部評価	項目	自己評価(1Fかがやき)	外部評価(事業所全体)	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
40	15	○食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	出来る方には食器拭きをお願いし、協力して頂いています。	毎月数回イベント食としてピザや寿司、すき焼き弁当の出前を取り寄せたり、利用者と一緒に手作りラーメンなどを楽しんでいる。梅ゼリーやホットケーキなどのおやつ作りも楽しみとなっている。	
41		○栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	食事形態もお客様に合わせ、ムース食の提供も可能です。お米には食物背に豊富なパウダーを混ぜて炊き上げ、出来る限り自然な形で補給して頂けるよう工夫しています。		
42		○口腔内の清潔保持 口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	毎食後、口腔ケアを実施しています。必要な方には仕上げを行い、義歯調整や虫歯の際は、歯科往診で治療や調整を行って頂いています。		
43	16	○排泄の自立支援 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援を行っている	定時トイレ誘導の実施とお客様によっては、便座に座って頂いた後にタイマーを使用することで、職員都合の介助とならず、自然排便を促せるように対応している方もいます。	自立している方も含め、個別に書面とタブレット端末で排泄状況を記録している。本人の希望で排泄用品を使い分けたり可能な動作を自身で行ってもらい、排泄の自立に向けて必要な介助のみを支援している。	
44		○便秘の予防と対応 便秘の原因や及ぼす影響を理解し、飲食物の工夫や運動への働きかけ等、個々に応じた予防に取り組んでいる	看護師によるこまめな指示により適切な排便処置の実施と、ご飯を炊く際に食物繊維が豊富なパウダーを入れて炊き上げられています。		
45	17	○入浴を楽しむことができる支援 一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めず、個々にそった支援をしている	あまり入浴を断られることはありませんが、面会やイベント、外出に合わせて柔軟に対応しています。	午後の時間帯を中心に一人当たり週2回の入浴を行っている。可能な限り希望の時間帯での入浴や同性介助での対応も行い、お湯の交換も一人ひとり行っているため、好みの湯加減で入浴を楽しむことができる。	
46		○安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	体力がない方もいらっしゃいますので、食後、ベッドでの休息などを人に合わせて行い、負担なく生活して頂けるように対応しています。		
47		○服薬支援 一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	服薬ロボットを使用し、薬局の薬剤師とも連携しています。また、看護師により往診時や必要があれば都度、クリニックへ連絡し連携を図っています。		
48		○役割、楽しみごとの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	お客様の下肢の動きが悪いことから、お客様の名前を付けた体操を考案し、その後、毎月日課として実施しています。		

ツクイ札幌北野グループホーム

自己評価	外部評価	項目	自己評価(1Fかがやき)	外部評価(事業所全体)	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
49	18	○日常的な外出支援 一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	行事での外出は車両の関係もあり、積極的には行えない分、ご家族様による外出により気分転換の協力依頼などは行っています。面会も事前連絡のみで可能なため、外出の頻度も高い状況です。	天候の良い日は、事業所敷地内や近隣の畑を見ながら散歩をしている。園芸レクで植えた花の水やりや、花火などのイベントで外気に触れる機会を設けている。近隣商業施設への買い物や北広島方面にドライブで出かけている。今後も季節に応じた外出を増やしていく意向である。	
50		○お金の所持や使うことの支援 職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	事業所として現金の取り扱いが出来ない為、必要な方にはご自身でお金の管理を行って頂いていますが、責任は負えないというご説明もさせて頂いています。		
51		○電話や手紙の支援 家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	携帯を持参されている方はいらっしゃいませんが、希望があればご家族様へ連絡し、電話でお話をさせて頂いています。		
52	19	○居心地のよい共用空間づくり 共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激(音、光、色、広さ、温度など)がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	常に清潔には意識し、住みやすいGHとなるように職員も清掃業務や整理整頓を行って頂いています。	広々とした居間には台形のテーブルが設置しており、ユニットごとに組み合わせを工夫して利用者が過ごしやすい空間を作っている。正月などの装飾や観葉植物、廊下にはイベント時の写真が飾られており、家庭的な温もりが感じられる。各々が好きな場所で居心地よく過ごすことができる共用空間となっている。	
53		○共用空間における一人ひとりの居場所づくり 共用空間の中で、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている	認知症により一人になりたい方もいらっしゃる為、両ユニット工夫しソファやテーブルを使用し対応しています。		
54	20	○居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	入居前にご自宅で使い慣れている家具などがあれば引き続き使用して頂けることをお伝えしています。居室も狭い為、皆様工夫して配置して頂いています。	介護用ベッド、加湿器、シルエット見守りセンサーが備え付けられており、安心して過ごすことができる。使い慣れた椅子や筆筒などの家具を設置している利用者や、家族や行事の際の写真を飾り付けている利用者もおり、個々の特色ある居室となっている。	
55		○一人ひとりの力を活かした安全な環境づくり 建物内部は一人ひとりの「できること」や「わかること」を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している	お客様の行動を否定はせずに、その時やりたいことの意図をくみ取り、付き添いや寄り添って生活して頂けるように対応しています。		

自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	0190503649		
法人名	株式会社ツクイ		
事業所名	ツクイ札幌北野グループホーム		
所在地	札幌市清田区北野3条2丁目12-25		
自己評価作成日	2026年1月4日	評価結果市町村受理日	2026年2月12日

※事業所の基本情報は、介護サービス情報の公表制度の公表センターページで閲覧してください。

基本情報リンク先URL	https://www.kaijokensaku.mhlw.go.jp/01/index.php?action.kouhyou_detail.022.kani=true&JigvosyoCd=0190503649-00&ServiceCd=320&Type=search
-------------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	株式会社 サンシャイン
所在地	札幌市中央区北5条西6丁目第2道通ビル9F
訪問調査日	2026年1月21日

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

開設より一年半と新しく、新築のような清潔感を感じていただけます。設備面としても一階のみとなりますが機械浴が完備されており、お客様のADLに合わせた対応と浴槽での入浴支援が行えています。クラウドカメラとシルエットセンサーにより転倒防止や事故防止に努め、不適切ケアや虐待防止にも活用されています。薬ボックスを使用することで、薬に対する負担軽減を行い、薬局との連携により薬の管理を行っています。調理では、クックチルを使用し温めて提供できることで職員の負担軽減と離職率の低下に繋がりを、職員個人での味の違いなくいつでも美味しい味付けで提供が行えています。
開設時より、職員間でお客様への丁寧な対応と声掛けを意識して行ってきました。その為、面会者が外部の方からの印象もよく、事業所や職員が明るい、優しい対応とお言葉を頂くことが多くあります。また、ご家族様への連絡も細かく行い、ご家族様との関係づくりも意識して行っています。
入居前のアセスメント訪問も申し込みを頂いた時点で実施させて頂く事で、よりお客様とご家族様の状況の把握に努め、空室時に入居されるお客様だけでなく、現在入られているお客様、どちらにも相乗効果が生まれるように意識しています。また、入居後の相違やトラブルがないようにも対応しています。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

--

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1~55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目	取り組みの成果 ↓該当するものに○印	項目	取り組みの成果 ↓該当するものに○印
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25) ○	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています (参考項目:9,10,19) ○
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38) ○	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20) ○
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38) ○	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4) ○
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:36,37) ○	66	職員は、活き活きと働けている (参考項目:11,12) ○
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49) ○	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う ○
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目:30,31) ○	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う ○
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目:28) ○		

自己評価及び外部評価結果

自己評価	外部評価	項目	自己評価(2Fきらめき)	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
I.理念に基づく運営					
1	1	○理念の共有と実践 地域密着型サービスの意義を踏まえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	1F「かがやき」、2F「きらめき」の通り、関わる全ての方が光り輝ける事業所となるよう思いを込め作成し、各ユニット入り口に掲示しています。		
2	2	○事業所と地域とのつきあい 利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	運営推進会議にて包括、町内会長、民生委員に参加頂くと共に、杉の子保育園との交流や認知症カフェへの参加も行い交流を築いている途中です。		
3		○事業所の力を活かした地域貢献 事業所は、実践を通じて積み上げている認知症の人の理解や支援の方法を、地域の人々に向けて活かしている	包括より依頼を頂き、商業施設での認知症啓発活動への参加や健康教室、認知症家族の会を事業所でも開催致しました。		
4	3	○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	日常のイベント等のご様子や入退去の状況等の伝達をはじめ、町内会よりお誘いを頂いた地域行事への参加も行っています。(お祭り、花火大会)		
5	4	○市町村との連携 市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	市・区担当者へは不明な点がある際は、メールにて質問を行い、適正な運営がなされるよう対応しています。		
6	5	○身体拘束をしないケアの実践 代表者および全ての職員が「指定地域密着型サービス指定基準及び指定地域密着型介護予防サービス指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	三カ月に一度、身体拘束虐待防止委員会を開催すると共に会社単位でもアンガーマネジメント研修を実施し、不適切ケアの防止に努めています。		
7		○虐待の防止の徹底 管理者や職員は、高齢者虐待防止法等について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	法定研修だけでなく、本社主催の身体拘束虐待防止研修等への参加を行うと共に、事業所設備としてクラウドカメラ・シルエットセンサーを活用し、事故等の振り返りや事業所・本社共に不適切ケア防止の為、動画の確認が行われています。		

ツクイ札幌北野グループホーム

自己評価	外部評価	項目	自己評価(2Fきらめき)	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
8		○権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	法定研修の中での年間スケジュール内で各自研修を受講しています。また、必要であれば、地域包括支援センターとの関係作りも行えている為、聞くことも可能な状態です。		
9		○契約に関する説明と納得 契約の締結、解約又はや改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	特に重要な点については丁寧に説明すると共に、変更時には変更合意書や運営推進会議での伝達も行っています。		
10	6	○運営に関する利用者、家族等意見の反映 利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員並びに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	運営推進会議の案内時に意見書を提出し記載して頂いています。また、ツクイでもご家族様に向けて定期的にアンケート調査を実施しています。		
11	7	○運営に関する職員意見の反映 代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	定期面談の実施や毎月のユニット会議では、会社からの連絡事項の伝達も行っています。		
12		○就業環境の整備 代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	定期面談の実施を行い、問いの通り、職員が家庭環境を大切にしながら働いて頂けるように努めています。		
13		○職員を育てる取り組み 代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	入社時の研修に加え、ツクイで開催される各種研修では、学んで頂きたい職員に出席して頂き、研修の機会の確保をしています。外部研修はあまり行えずおらず課題となります。		
14		○同業者との交流を通じた向上 代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	市内にあるツクイのGH同士の交流や認知症カフェ等に参加し繋がり作りを行っています。しかし、まだ十分ではない為、来年度は力を入れたいと思っています。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価(2Fきらめき)	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
II.安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
15		○初期に築く本人との信頼関係 サービスの利用を開始する段階で、本人が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、本人の安心を確保するための関係づくりに努めている	見学後、申込を頂いた時点でアセスメント訪問を行いご本人様との関係づくりを行っています。待機中も広報誌を郵送し、入居が近づいた際には、二度目のアセスメント訪問を実施し、ご本人、ご家族との関係づくりを大切にしています。		
16		○初期に築く家族等との信頼関係 サービスの利用を開始する段階で、家族等が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、関係づくりに努めている	事業所見学時のお話だけでなく、入居まで出来る限り二度はご本人様、ご家族様と面談し安心して入居頂けるように対応しています。		
17		○初期対応の見極めと支援 サービスの利用を開始する段階で、本人と家族等が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている	アセスメント訪問の際に、ご本人の必要している支援が事業所内で対応が可能か、その場合、どちらのユニットであればより実行が可能か等を検討し、入居のご案内を行っています。		
18		○本人と共に過ごし支え合う関係 職員は、本人を介護される一方の立場に置かず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	ユニット内で食器拭きや掃除、たたみも等出来る事は一緒に行っています。		
19		○本人を共に支え合う家族との関係 職員は、家族を支援される一方の立場に置かず、本人と家族の絆を大切にしながら、共に本人を支えていく関係を築いている	入居時にも引き続きご家族様も一緒に関わって欲しいとお伝えしています。実際にご家族様の面会も多数頂けており、いつでも来て頂きやすい雰囲気の仕事所だと感じています。		
20	8	○馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	昔からのご友人の面会が継続されている方や、入居前から利用している訪問マッサージの継続。馴染の美容室や近くの書道教室までご家族様が連れて行って下さる方もいらっしゃいます。		
21		○利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるような支援に努めている	お一人、席が独立している方がいらっしゃいますが、ご本人の性格を考慮しての配置となっています。イベントや余暇時間でのお客様同士の交流もあり、出来る限りちよどよい距離感で生活して頂けるように努めています。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価(2Fきらめき)	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
22		○関係を断ち切らない取組み サービス利用(契約)が終了しても、これまでの関係を大切にしながら、必要に応じて本人・家族の経過をフォローし、相談や支援に努めている	既に退去されたご家族様より年賀状を頂けたりしています。		
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
23	9	○思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	ご自身で言葉として発することが多くいらっしゃいます。ご本人の望む暮らしとなるようご家族様とも共有し支援させて頂いています。		
24		○これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている	ご家族様の面会が多くある為、都度お聞きしていますが、もう少し情報として重要視しても良いと思っています。		
25		○暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状の把握に努めている	体力のない方もいらっしゃる為、休息を促すなどその方に合った支援を行っています。		
26	10	○チームでつくる介護計画とモニタリング 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	毎月、ユニット会議でモニタリングの実施を行っています。また、モニタリング月でなくても必要時に職員で検討し統一したケアが行えるようにしています。		
27		○個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	普段と違う様子などがあれば都度記録に残し、申し送りや、重要チェックを活用し伝達しています。重要チェックを使用することで時間がなくても最低限重要チェックの確認を行えるようになっています。		
28		○一人ひとりを支えるための事業所の多機能化 本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	開設して一年半、その時の場面や振り返りにより柔軟に変化させて来ましたし、これからも柔軟に対応していきます。		
29		○地域資源との協働 一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	運営推進会議での町内課長様や民生委員様、地域包括からの情報を得ると共に、特に近隣職員からの情報も活用しています。		
30	11	○かかりつけ医の受診支援 受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	現在までトラブルなどはありませんが、訪問診療とご家族様との関係も良好です。また、訪問診療だけを頼るのではなく、必要時にはかかりつけ病院への受診や対応を継続して頂いています。		

ツクイ札幌北野グループホーム

自己評価	外部評価	項目	自己評価(2Fきらめき)	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
31		○看護職員との協働 介護職員は、日常の関わりの中でとらえた情報や気づきを、職場内の看護職員や訪問看護師等に伝えて相談し、個々の利用者が適切な受診や看護を受けられるように支援している	直接雇用しており、週三回出勤している為、都度相談し対応しています。また、介護職員としても看護師資格がある職員もあり、看護師同士の連携もはかれています。		
32		○入退院時の医療機関との協働 利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。又は、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている	入院先への情報提供を行っています。管理者・計画作成からも病院へ連絡し、現状の確認を行いご家族様へも連絡し、退院に向けた支援を行っています。		
33	12	○重度化や終末期に向けた方針の共有と支援 重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	入居時に看取りについての事前意思確認を行い、必要時には往診時にご家族様とICの機会を設け再確認を実施しています。実際の看取りでは、ご家族様に何度も確認を繰り返して行っています。		
34		○急変や事故発生時の備え 利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	緊急時のシュミレーションは会議の中で実施すると共に、毎日のオンコールも付けることで、急変時の備えを行っています。しかし、未経験の職員もいる為、不安を感じている職員がいるのも事実です。		
35	13	○災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	定期的に避難訓練の実施は行っています。また、隣がオーナー様の為、災害時はオーナー様への協力もお願いしています。		

IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援

36	14	○一人ひとりの人格の尊重とプライバシーの確保 一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	開設時より丁寧な言葉遣いを意識し対応しており、現在も継続されていると感じています。		
37		○利用者の希望の表出や自己決定の支援 日常生活の中で本人が思いや希望を表したり、自己決定できるように働きかけている	お客様を否定せず、その人その人に合わせた対応が出来ていると感じます。		
38		○日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	その日のお客様の雰囲気に合わせて、一日の余暇時間を過ごして頂いています。		
39		○身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援している	夜間は、パジャマに着替えています。その際、汚れなどあれば都度洗濯し、身だしなみには気を付けて関わっています。		

ツクイ札幌北野グループホーム

自己評価	外部評価	項目	自己評価(2Fきらめき)	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
40	15	○食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	出来る方には食器拭きをお願いし、協力して頂いています。		
41		○栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	食事形態もお客様に合わせ、ムース食の提供も可能です。お米には食物背に豊富なパウダーを混ぜて炊き上げ、出来る限り自然な形で補給して頂けるよう工夫しています。		
42		○口腔内の清潔保持 口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	毎食後、口腔ケアを実施しています。必要な方には仕上げを行い、義歯調整や虫歯の際は、歯科往診で治療や調整を行って頂いています。		
43	16	○排泄の自立支援 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援を行っている	定時トイレ誘導やお客様の動きに合わせたトイレ誘導の実施を行っています。		
44		○便秘の予防と対応 便秘の原因や及ぼす影響を理解し、飲食物の工夫や運動への働きかけ等、個々に応じた予防に取り組んでいる	看護師によるこまめな指示により適切な排便処置の実施と、ご飯を炊く際に食物繊維が豊富なパウダーを入れて炊き上げられています。		
45	17	○入浴を楽しむことができる支援 一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めず、個々にそった支援をしている	お客様の気分で入浴を断る方もいらっしゃる為、その方の入浴日には朝から声掛けを実施したり、入浴が難しければ都度曜日をずらし、柔軟に対応しています。		
46		○安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	体力がない方もいらっしゃいますので、食後、ベッドでの休息などを人に合わせて行い、負担なく生活して頂けるように対応しています。		
47		○服薬支援 一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	服薬ロボットを使用し、薬局の薬剤師とも連携しています。また、看護師により往診時や必要があれば都度、クリニックへ連絡し連携を図っています。		
48		○役割、楽しみごとの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	レクや体操だけでなく、以前からの趣味で実施している編み物を行って頂いている方もいらっしゃいます。		

ツクイ札幌北野グループホーム

自己評価	外部評価	項目	自己評価(2Fきらめき)	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
49	18	○日常的な外出支援 一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	行事での外出は車両の関係もあり、積極的には行えない分、ご家族様による外出により気分転換の協力依頼などは行っています。面会も事前連絡のみで可能なため、外出の頻度も高い状況です。		
50		○お金の所持や使うことの支援 職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	事業所として現金の取り扱いが出来ない為、必要な方にはご自身でお金の管理を行って頂いていますが、責任は負えないというご説明もさせて頂いています。		
51		○電話や手紙の支援 家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	携帯を持参されている方はいらっしゃいませんが、希望があればご家族様へ連絡し、電話でお話をさせて頂いています。		
52	19	○居心地のよい共用空間づくり 共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激(音、光、色、広さ、温度など)がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	常に清潔には意識し、住みやすいGHとなるように職員も清掃業務や整理整頓を行って頂いています。		
53		○共用空間における一人ひとりの居場所づくり 共用空間の中で、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている	認知症により一人になりたい方もいらっしゃる為、両ユニット工夫しソファやテーブルを使用し対応しています。		
54	20	○居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	入居前にご自宅で使い慣れている家具などがあれば引き続き使用して頂けることをお伝えしています。居室も狭い為、皆様工夫して配置して頂いています。		
55		○一人ひとりの力を活かした安全な環境づくり 建物内部は一人ひとりの「できること」や「わかること」を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している	お客様の行動を否定はせずに、その時やりたいことの意図をくみ取り、付き添いや寄り添って生活して頂けるように対応しています。		